

4. 本時の展開

(1) 本時の目標 ○叙述を基に想像したことを友だちと交流することで、物語のおもしろさに気付くことができる。【読むこと】

(2) 展開

学習の流れと子どもたちの意識	指導者の役割	本時における主な評価
<p>1.前時までに行った活動の復習。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: 45%;"> <p>いろいろな読んだ物語の場面を「色」をつかって考えてきたよ。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: 45%;"> <p>モチモチの木の最初と最後の場面の色をぬったよ。</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: 45%;"> <p>最後はおじいさんのために勇気がもてたよね。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: 45%;"> <p>最初と最後では同じじゃないのかな。</p> </div> </div>	<p>・前時までには、「お手紙」や「花いっぱいになあれ」の色づけをしたことを思い出す。</p>	
<p>「自分のぬった色について、友達と交流しよう！」</p>		
<p>2.なぜそのような色にぬったかの理由について確認する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: 45%;"> <p>・最初はモチモチの木が怖いから、暗い色でぬろう。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: 45%;"> <p>・最後も暗い色でぬってるよ。</p> </div> </div> <p>3.グループで、自分のぬった色について、交流をする。</p> <p>子どもから予想される役割・キーワード</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: 45%;"> <p>トイレに行けてないの で、暗い色にしたよ。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: 45%;"> <p>最初と最後で色をかえてみたよ。</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: 45%;"> <p>最初と最後では豆太の様子 はかわっていると 思うな。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: 45%;"> <p>豆太はおじいさんのた めに走ったんだから、色 も違うかな。</p> </div> </div>	<p>・理由を見つけにくい児童には、本文のどこからそう思ったのかを「線を引く」などの声かけをする。</p> <p>・選んだ理由についても発表できるようにする。</p> <p>・友だちの絵を見て、感じたことや、思ったことなどを伝えるようにする。</p> <p>・意見をきくときは、どんな理由かをしっかりときくようにする。</p> <p>・友だちの意見をきいて、自分の意見を変えてもよいことを伝える。</p>	<p>【読むこと】の満足できる姿</p> <p>○叙述を基に想像したことを友だちとの交流をすることで、物語のおもしろさ(豆太の変容)に気付いている。</p>
<p>4.全体発表。</p> <p>・グループで話し合った内容をもとに、クラス全体で発表の交流をする。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>・〇〇さんは最初と最後で色をかえていました。それは、豆太はおじいさんのためにがんばって走ったんだから、少し明るい色にしてみました。</p> </div>	<p>話し合いの仕方は、様子を見て変更する(討論の形など)。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>・友だちと同じだからここをぬろう。</p> <p>・〇〇さんの意見から色をかえてみたよ。 など班で話し合った意見を大切にする。</p> </div>	
<p>5. 本時のまとめとして、国語感想を伝え合う。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>・豆太は勇気がでたので、最初と最後で少し変わっているので、色をかえてみたよ。</p> </div> <p>6.次時に「モチモチの木の色」について考えることを伝える。</p>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>・豆太の変化に関わる意見があれば、とりあげていく。</p> </div> <p>・次時は、「モチモチの木」が光っているときの色について考えることを伝える。</p>	